



友達、スポット等を検索



三浦 拓馬

ホーム



5月17日
市民会館中ホール
参加費無料

地域産業おこしの会



in石垣島

地域産業おこしの
会in石垣島

いいね！ 34人・話題になっている人
158人

✓ 「いいね！」しています ▼

✓ フォロー中

メッセージ

※ ▼

コミュニティ

石垣島で頑張る経営者！これから起業を考えている皆様、次世代の八重山を支える皆様！ぜひ、ご参加下さい！！

基本データ - 変更を提案



写真



34

いいね！



イベント



石垣島が大好きな人集まれ!

～地域産業おこしの会 in 石垣市～

石垣市企画部長 嘉 数 博 仁

全国で地域おこしに燃える人の集まり「NPO法人地域産業おこしに燃える人の会」が石垣島でパネルディスカッションを開催します。

地域産業おこしの会は、全国の地域おこしに燃えている人たちでネットワークをつくり、それぞれの知識、経験、人脈などを持ち寄り、垣根を越えた情報交流やビジネス展開を行っています。

昨年3月の新石垣空

港開港後、八重山の経済の動向が大きく変わりました。急速度で伸びている観光客の増加に伴い、運輸業や観光産業を中心にあらゆるサービス産業が活性化し、街や人が元気になり、市民生活も向上しています。反面、繁忙期が

功例や失敗例を紹介し、好調な時代だからこそ、行政や市民、頑張っている経営者や企業を起そうと考えている人、次世代の八重山を支えていく人が、今やるべきことを示唆してくれます。

続く中、この好景気を維持継続していく上で、サービスの低下や煩雑な対応など本来のおもてなしの心が薄れ、サービスの低下などさまざまな課題も数多く指摘されています。

さらには、地域おこしで活躍している全国のスペシャリストたちが結果し、それぞれの角度から提言をするパネルディスカッションを開催いたします。島内あるいは全国の地域おこしに燃える人たちとのネットワークをつくりませんか。

そこで、NPO法人

地域産業おこしの会と

石垣市が共催して、観光庁観光地域振興部の

◆日時

5月17日(土)

午後3時～6時

吉田雅彦部長に基調講演をしていただき、国

◆会場

内外の地域おこしの成

石垣市民会館中ホール

※参加費 無料

◆主催

NPO法人地域産業

おこしの会

◆共催 石垣市

◆基調講演

吉田雅彦氏(観光庁

観光地域振興部長)

◆パネリスト

*大塚洋一郎氏(NP

O 法人農商工連携サ

ポートセンター代表

理事) *進藤耕一郎

氏(サンエー株代表

取締役社長) *金城

利憲氏(旬ゆいまゝ

る牧場代表取締役)

*コーディネーター小

山修氏(大分県日立

市産業経済部商工振

興課長)

※終了後の意見交換交

流懇親会(有料です

が)に気軽にご参加く

ださい。

※詳細は「地域おこし

の会 in 石垣」http

s://www.facebook

ok.com/co.ishiga

ki]

の
ページ

Invitation

まいにちガイド

まっぴ



商工会って？



経営支援



地域振興事業



組織概要



ホーム > 商工会って？ > おしらせ

地域産業おこしの会 in 石垣市 開催について

認定特定非営利活動法人 地域産業おこしの会 による 地域産業おこしの会in石垣市 が以下の日程で開催されますので、お知らせいたします。

詳細な内容は、添付ファイルをご覧ください。

参加は無料ですが、事前申込が必要となりますのでご注意ください。

テーマ：地域おこしSPIRITSで創造！石垣の観光文化・都市未来

日時：平成26年5月17日(土) 15:00～18:00

※終了後懇親会を予定

場所：石垣市市民会館中ホール

対象：地域おこしに関心が高い人、地域おこしに取り組んでいる人

定員：約80名

参加費：無料（懇親会は有料）

主催：認定特定非営利活動法人 地域産業おこしの会



TOP

2014年カレンダー

金波銀波

政治・行政

社会・一般

文化・芸能

教育

スポーツ

季節

科学・環境

コラム・読み物

特集

写真ギャラリー

記事を投稿

広告掲載申込み

会社概要

2014年5月

2014年

2013年

ビジネス展開のヒントに 地域おこし成功例など紹介

社会・一般・2014年5月

18

5月



新空港開港後の石垣島の地域産業おこしを
考える講演会やパネルディスカッションが

行われた＝市民会館中ホール

新石垣空港開港から1年が経ち、観光ビジネスなど新たな事業展開のヒントを探ろうと、「地域おこしSPIRITSで創造！石垣の観光文化・未来都市」をテーマにした地域産業おこしの会in石垣市（特定非営利活動法人地域産業おこしの会主催）が17日午後、市民会館中ホールで行われた。地域おこしの成功例の実例を紹介し、好調な石垣島経済の持続性を探った。

おこしの会では、アドバイザーで観光庁の吉田雅彦観光地域振興課長が「石垣地域観光ブランド確立支援」を演題に基調公演。吉田課長は「八重山はひとつとして関係者が一枚岩で団結して動くことが大事」とアドバイス。

飛驒高山や草津の官民一体と誘客活動などの事例を紹介し、「行政がマーケティング調査を行い、それに基づく戦略的な取り組みを行ってほしい」と話した。

▼全文は「新聞オンライン.com」で

<http://www.shimbun-online.com/latest/yaeyamanippo.html>



いいね！ 1人が「いいね！」と言っています。「いいね！」をクリックして、友達に知らせましょう。

記事検索

新規購読のお申込み

月額購読料（税込）

1,300 円

1部 60 円



YAEYAMA NIPPO

八重山日報社

【編集部】

TEL:(0980)82-1738

【営業部】

TEL:(0980)82-2403

FAX:(0980)82-8122

【E-mail】

nippo-j@alto.ocn.ne.jp



視野は世界 視点は郷土

八重山毎日新聞

2014年5月19日(月曜) 本日の予報 曇後雨

社会・経済

政治・行政

地域・教育

芸能・文化

スポーツ

もっと見る ▼

業界二

地域活性化で意見交換 地域産業おこしの会

2014年05月18日 社会・経済, 地域・教育

ツイート

5

g+1

0

f いいね!

8



パネルディスカッションを行った新藤耕一、大塚洋一郎、金城利憲の各氏（右から）＝17日午後、市民会館中ホール

事業展開のヒント探る

吉田氏が「人の輪、人材育成を」で基調講演

「地域おこしSPIRITSで創造！石垣の観光文化・未来都市」をテーマに、NPO法人地域産業おこしの会主催のパネルディスカッションが17日午後、市民会館中ホールで開かれた。同会は地域の産業振興を目的に各地で情報交流を展開しており、今回は基調講演とパネルディスカッションが行われ「石垣とつながるために～地域ビジネス連携・連帯への期待」をテーマにパネリスト4人が活発に意見を交わした。



基調講演を行った吉田雅彦氏＝17日午後、市民会館中ホール

基調講演では「石垣地域観光ブランド確立支援」と題して、吉田雅彦観光庁観光地域振興部長が飛騨高山や別府、由布院、バリ島、ハワイなどの事例を紹介。その上で「観光を中心とした地域振興には地域観光を支援する仕組みと人の輪づくり、マーケティングと計画、人材育成を含む継続性が大切。八重山のイメージアップは各種産品を出荷する際にも有利に働く」と述べ、観光産業強化に向けた人的ネットワークの重要性を強調した。

パネルディスカッションでは、日立市役所商工振興課長の小山修氏をコーディネーターに、都内で弁当の製造・販売などを行っているサンエー（株）の進藤耕一代表、NPO法人農商工連携サポートセンターの大塚洋一郎代表、（有）ゆいまーる牧場の金城利憲代表がそれぞれの立場から意見や提言を述べた。

その中で進藤氏は「デザイナーとのコラボレーションで商品開発に取り組んだが、デザイナーは食品には素人で採算面も含めてどのように折り合いを付けるかが大変だった」とこれまでの事業経過を振り返った。

大塚氏は「観光客に提供する食材の地産率がどれくらいなのか気になった。地元の食材を観光客に出すことは地域振興の中でも大事なことだ」と述べ、地元の食材を使った料理を観光客に提供する重要性を強調した。

石垣島で牧場と和牛レストランを経営する金城氏は「石垣で良い物を作り大消費地に売りにいくにも運賃が高い。営業にもコストがかかるため仲間をつくって行政のサポートを受けることも一つの方法だと思う」と述べた。

この記事のURL

